

調布市子ども・子育て支援に関するニーズ調査
調査の趣旨とご協力をお願い

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする、第二期調布っすこやかプラン（調布市子ども・子育て支援事業計画）に基づき、子どもの成長と子育てを地域全体で支援し、健やかで心豊かな子どもを育むため、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

令和6年度をもって計画期間が終了することから、「第三期調布っすこやかプラン」（計画期間：令和7年度から令和11年度まで）を策定するためのニーズ調査を実施します。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの0歳から5歳までの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた方です。お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年●月

調布市

【 ご回答にあたって 】

1. 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
3. ご回答には、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的に記入いただく場合がございます。
4. 設問又は回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
5. 回答に際しては、'（1つに○）'、'（あてはまるものすべてに○）'、'（数字でご記入ください）'などの案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を〔 〕内にご記入いただく場合があります。
6. ご記入が済みましたら、3つ折りし、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です）
7. 本アンケートはスマートフォン・タブレット等によるWEB回答も可能です。
8. WEBからの回答の際は、重複回答チェックのため、以下の調査票IDを入力して回答してください。

スマートフォン・タブレット等から回答される方は、
右の二次元コードを読み込んで回答してください。

二次元
コード

調査票 ID

Sample123

調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】調布市子ども生活部子ども政策課 電話：042-481-7757

メールアドレス：kodomo@city.chofu.lg.jp

お住まいの地域について伺います。

問1 お住まいの地区としてあてはまるのは次のうちどれですか。(1つに○)

地域(町名)
1. 仙川町2～3丁目 緑ヶ丘1～2丁目
2. 菊野台2～3丁目 入間町1～3丁目 東つつじヶ丘2～3丁目 仙川町1丁目 西つつじヶ丘4丁目 若葉町1～3丁目
3. 柴崎1～2丁目 東つつじヶ丘1丁目 菊野台1丁目 西つつじヶ丘1～3丁目 深大寺東町3～4丁目
4. 佐須町1～2丁目、4～5丁目 深大寺元町2～5丁目 深大寺東町1～2丁目 深大寺南町1～5丁目
5. 深大寺北町1～7丁目 深大寺東町5～8丁目
6. 小島町1丁目 佐須町3丁目 国領町1～2丁目 布田1～2丁目 調布ヶ丘1～4丁目 深大寺元町1丁目 八雲台1～2丁目
7. 国領町3～8丁目 染地2～3丁目
8. 小島町2～3丁目 布田3～6丁目 染地1丁目 多摩川3～7丁目
9. 飛田給2～3丁目 上石原2～3丁目 下石原2～3丁目 多摩川1～2丁目
10. 飛田給1丁目 富士見町1～4丁目 上石原1丁目 野水1～2丁目 下石原1丁目 西町

コメントの追加 [A1]: ●量の見込みに必須の設問
●子ども・子育て支援事業計画策定にあたりサービス提供区域の分類に必要

封筒の宛名のお子さんご家庭の状況について伺います。

問2 宛名のお子さんの年齢はおいくつですか(令和5年●月●日現在)。(1つに○)

1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳	4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳以上
-------	-------	-------	-------	-------	---------

コメントの追加 [A2]: ●量の見込みに必須の設問
●子ども・子育て支援事業計画策定にあたり対象年齢の分類に必要

問3 宛名のお子さんのきょうだいについて人数でお答えください。(□内に数字を記入。該当するきょうだいがいない場合は「0(ゼロ)を記入」または「空欄(未記入)」としてください。)

(1)宛名のお子さんの兄・姉	<input type="text"/> 人	(2)宛名のお子さんの弟・妹	<input type="text"/> 人
----------------	------------------------	----------------	------------------------

コメントの追加 [A3]: ●任意項目
●兄弟姉妹と経済状況や体験状況、理想の子どもの人数、各子育て支援事業のニーズの違い把握

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他
-------	-------	--------

コメントの追加 [A4]: ●量の見込みに必須の設問
●子ども・子育て支援事業計画策定にあたり家庭類型の分類に必要

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない	3. 婚姻はしていないが同居のパートナーがいる
-----------	------------	-------------------------

コメントの追加 [A5]: ●量の見込みに必須の設問
●子ども・子育て支援事業計画策定にあたり家庭類型の分類に必要

問6 宛名のお子さんの両親・祖父母等の状況は、次のうちどれに当てはまりますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 5. 祖父同居 |
| 2. ひとり親家庭（母子家庭） | 6. 母単身赴任中 |
| 3. ひとり親家庭（父子家庭） | 7. 父単身赴任中 |
| 4. 祖母同居 | 8. その他（ ） |

コメントの追加 [A6]: ●独自設問（新設）

●同居の有無や単身赴任等より詳細に子育ての状況を把握

問7 宛名のお子さんの現在のお住まいについて、あてはまるものは次のうちどれですか。

(1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 賃貸住宅（一戸建） | 4. 持家（集合住宅） |
| 2. 賃貸住宅（民間の集合住宅） | 5. 都営・市営住宅等の公営住宅 |
| 3. 持家（一戸建） | 6. その他（ ） |

コメントの追加 [A7]: ●独自設問（新設）

●より詳細に家族構成や収入状況、住環境との関係、就労や子育ての状況との関係を把握

封筒の宛名のお子さんのご家庭の子育て環境について伺います。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる（保育園のお迎え、食事や入浴の世話、家事のお手伝いなど）親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に宛名のお子さんのきょうだい（宛名のお子さんの兄または姉）にみてもらえる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には宛名のお子さんのきょうだい（宛名のお子さんの兄または姉）にみてもらえる |
| 5. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 6. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 7. いずれもない |

コメントの追加 [A8]: ●任意項目

●国で任意項目であるが、保育、預かり、家事育児支援等のニーズの発生が高い保護者の特定、ヤンケアの可能性の把握

宛名のお子さんの保護者の就労状況等について伺います。

問9 世帯の年収（税込）は次のうちどれにあたりますか。（1つに○）

- | | | |
|------------------|------------------|---------------------|
| 1. 収入なし | 5. 300万円～400万円未満 | 9. 700万円～800万円未満 |
| 2. 100万円未満 | 6. 400万円～500万円未満 | 10. 800万円～1,000万円未満 |
| 3. 100万円～200万円未満 | 7. 500万円～600万円未満 | 11. 1,000万円以上 |
| 4. 200万円～300万円未満 | 8. 600万円～700万円未満 | |

コメントの追加 [A9]: ●独自設問

●より詳細に家族構成と収入状況の関係、就労や子育ての状況との関係を把握

問10 次のうち、経済的理由のためにあなたの世帯で持っていないものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 9. 電話（固定電話・携帯電話を含む） |
| 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ | 10. インターネットにつながるパソコン |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 11. 世帯専用のおふろ |
| 4. 洗濯機 | 12. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 5. 炊飯器 | 13. 自家用車 |
| 6. 掃除機 | 14. 子どもの送迎や買い物に利用する自転車 |
| 7. 冷暖房機器 | 15. 急な出費のための貯金（5万円以上） |
| 8. 電子レンジ | 16. あてはまるものはない |

コメントの追加 [A10]: ●独自設問（新設）

●家族や収入の状況との関係を把握し、子育てに係る経済的支援策を検討

問 11 過去1年間において、経済的理由のためにやむを得ず購入や支払いを見送ったものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 衣類の購入 | 5. 電話料金の支払い |
| 2. 食料の購入(食事の量や回数を減らした) | 6. 生命保険や傷病保険等保険料の支払い |
| 3. 家賃または住宅ローンの支払い | 7. その他経費の支払い |
| 4. 光熱水費の支払い | 8. あてはまるものはない |

コメントの追加 [A11]: ●独自設問(新設)
●家族や収入の状況との関係を把握し、子育てに係る経済的支援策を検討

ここでは、主に宛名のお子さんの「母親」の状況について伺います。父子家庭の方は、問 13 へお進みください。

問 12 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況(自営業、農業、家族従事者含む)についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|--|------------|
| 1. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 問 12-1 へ |
| 2. これまで就労したことがない | |
| 3. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } 問 12-2 へ |
| 4. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 6. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |

コメントの追加 [A12]: ●量の見込みに必須の設問
子ども・子育て支援事業計画策定に当たり家庭類型の分類に必要

問 12 で「1」または「2」に○をつけた方(就労していない方)に伺います。

問 12-1 就労したいという希望はありますか。

(あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。数字は一桁に一字)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年より先、子どもがもう少し大きくなったら就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |
| →希望する就労形態 |
| ア. フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外) |
| →1週当たり □ 日、1日当たり □□ 時間 |

→回答後は問 13 へ(母子家庭の場合は問 14 へ)お進みください。

問 12 で「3」～「6」に○をつけた方(お勤めの方)に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問 12-2 現在の、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり □ 日、1日当たり □□ 時間

問 12 で「5」「6」に○をつけた方（お勤めの方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問 12-3 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

→回答後は問 13 へ（母子家庭の場合は問 14 へ）お進みください。

ここでは、主に宛名のおさんの「父親」の状況について伺います。母子家庭の方は、問 14 へお進みください。

問 13 宛名のおさんの「父親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。（1つに○）

1. 以前は就労していたが、現在は就労していない
2. これまで就労したことがない
3. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
6. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である

問 13-1 へ

問 13-2 へ

コメントの追加 [A13]: ・量の見込みに必須の設問

・子ども・子育て支援事業計画策定にあたり家庭類型の分類に必要

問 13 で「1」または「2」に○をつけた方（就労していない方）に伺います。

問 13-1 就労したいという希望はありますか。

（あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。数字は一桁に一字）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
 2. 1年より先、子どもがもう少し大きくなったら就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外） |
- 1週当たり □ 日、1日当たり □ □ 時間

→回答後は問 14 へお進みください。

問13で「3」～「6」に○をつけた方（お勤めの方）に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問13-2 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり 日、1日当たり 時間

問13で「5」「6」に○をつけた方（お勤めの方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問13-3 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。

ここでは、主に宛名のお子さんの「母親」の状況について伺います。父子家庭の方は、問15へお進みください。

問14 育児休業取得後の職場復帰の状況についてお答えください。（1つに○）

1. 育児休業取得後、職場に復帰 -----> 問14-1へ
 2. 現在、育児休業中
 3. 育児休業中に離職
 4. 取得していない
 5. 働いていなかった
- } 問15へ（母子家庭の場合は問16へ）

問14で「1. 育児休業取得後、職場に復帰」に○をつけた方に伺います。

問14-1 宛名のお子さん生まれた時の、「母親」の「(1) 実際」の育児休業の取得状況（これからの取得予定も含む）と、「(2) 理想」とする育児休業の取得期間について、それぞれお答えください。

(1) 実際 (↓1つに○)	(2) 理想 (↓1つに○)
1. ～3か月	1. ～3か月
2. 4～6か月	2. 4～6か月
3. 7～12か月	3. 7～12か月
4. 13～18か月	4. 13～18か月
5. 19～24か月	5. 19～24か月
6. 25～36か月	6. 25～36か月
7. 37か月以上	7. 37か月以上

→回答後は問15へ（母子家庭の場合は問16へ）お進みください。

コメントの追加 [A14]: •任意項目

- 国の任意項目であるが、育児休業の取得期間と下記の理想の職場復帰時期のギャップの把握、待機児童が発生しやすい年齢の把握
- 現在の育児休業の取得状況の把握

ここでは、主に宛名のお子さんの「父親」の状況について伺います。母子家庭の方は、問 16 へお進みください。

問 15 産後パパ育休、その他の育児休業等取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

- | | |
|---|----------|
| 1. 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰 -----▶ 問 15-1 へ | } 問 16 へ |
| 2. 現在、産後パパ育休、その他の育児休業中 | |
| 3. 産後パパ育休、その他の育児休業中に離職 | |
| 4. 取得していない | |
| 5. 働いていなかった | |

コメントの追加 [A15]: •任意項目

- 国の任意項目であるが、育児休業の取得期間と下記の理想の職場復帰時期のギャップの把握、待機児童が発生しやすい年齢の把握
- 現在の育児休業の取得状況

問 15 で「1. 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰」に○をつけた方に伺います。

問 15-1 宛名のお子さんが生まれた時、「父親」の「(1) 実際」の産後パパ育休、その他の育児休業の取得状況（これからの取得予定も含む）と、「(2) 理想」とする産後パパ育休、その他の育児休業の取得期間について、それぞれお答えください。

(1) 実際 (↓1つに○)	(2) 理想 (↓1つに○)
1. ~3か月	1. ~3か月
2. 4~6か月	2. 4~6か月
3. 7~12か月	3. 7~12か月
4. 13~18か月	4. 13~18か月
5. 19~24か月	5. 19~24か月
6. 25~36か月	6. 25~36か月
7. 37か月以上	7. 37か月以上

→回答後は問 16 へお進みください。

子育ての不安・悩み等について伺います。

問 16 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自分の時間がとれず、自由がない | 7. 子どもの健康、性格や癖などについて心配 |
| 2. 子育てにおわれ、社会から孤立するように感じる | 8. 子どもの進路や進学のことを心配 |
| 3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい | 9. 子育てに伴う経済的な負担が大きい |
| 4. 子育てと親等の介護が同時に発生している | 10. 子どもを邪魔に感じる時がある |
| 5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う | 11. 子どもの発達について心配である |
| 6. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない | 12. 子どもの障害について心配である |
| | 13. 特に不安や悩みはない |

コメントの追加 [A16]: •独自設問

- 子育ての不安や悩みの把握、子育て支援施策等の検討

問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方に伺います。

問 20-3 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの教育のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の内容や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他 ()

コメントの追加 [A22]: •任意項目

•潜在的待機児童、時間外保育や休日保育等の必要性の把握

すべての方に伺います。

問 21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

利用したい事業 (↓あてはまるものすべてに○)	利用にかかる費用 ^{※注1}
1. 特に利用したいサービスはない	
2. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	月～金曜日(7時～19時) 700円/時 土・日・祝日・早朝及び夜間 900円/時
3. 定期利用保育事業 (パートタイマーや時短勤務者等の保育需要に対応した、複数月にわたり継続して保育する事業)	1,100円/4時間まで 2,200円/4時間超～8時間
4. 幼稚園(通常就園時間の利用)	約25,000円～約47,500円/月
5. 幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	施設により異なります。
6. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	0円～59,500円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
7. 認定こども園(※現在調布市にはありません) (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	0円～25,700円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
8. 子ども・子育て支援新制度における小規模な保育施設 (※現在調布市にはありません) (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	0円～59,500円/月 (世帯収入や児童年齢により異なります)
9. 家庭福祉員(保育ママ) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	40,000円/月 ^{※注2}
10. グループ型保育施設(共同実施型家庭的保育事業) (複数の家庭福祉員が同一の建物で子どもを保育する事業)	40,000円/月 ^{※注2}
11. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	施設により異なります。
12. 東京都認証保育所 (東京都が定めた保育所基準を満たし、東京都が認証した施設)	約40,000円～約60,000円 ^{※注2}
13. その他の認可外の保育施設	施設により異なります。
14. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	事業者により異なります。
15. その他()	

※注1 利用料は現在のものであり、利用時間等によって幅があります。

※注2 現在、利用者には、調布市認証保育所等保育料助成事業により世帯収入に応じて5,000～45,000円/月の助成があります。

コメントの追加 [A23]: ●量の見込みに必須の設問

- 子ども・子育て支援事業計画策定にあたり幼稚園・保育所、時間外保育事業等の量の見込みの算出、確保方針に必要
- 1号認定(認定こども園及び幼稚園)
- 2号認定(認定こども園及び保育所)
- 3号認定(認定こども園及び保育所+地域型保育)
- 時間外保育事業
- 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育) ①1号認定による利用

問 22 問 21 で選んだ事業を希望する上で重視する条件について伺います。主な理由としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの教育をしてくれる | 12. 利用する駅や職場からの距離が近い |
| 2. 保育の内容や指針が希望にあう | 13. 給食がある |
| 3. 教員・保育者の印象がよい | 14. 通園バスがある |
| 4. 施設や設備が充実している | 15. きょうだい通っている |
| 5. 園庭がある | 16. 周囲の子が通っている |
| 6. 安心して預けられる | 17. 支援・サービスが充実している |
| 7. 保育時間が利用希望に合う | 18. 家ではできないような体験ができる |
| 8. 認可されている施設である | 19. 健康・安全など生活に必要な習慣が身につく |
| 9. 保育料が適切である | 20. 子どもが元気に遊べる |
| 10. 親が運営・行事に関わる機会が多い | 21. その他 |
| 11. 自宅からの距離が近い | () |

コメントの追加 [A24]: ●独自設問

●幼稚園や保育所等を選ぶうえで何を重視しているか、教育・保育の質やサービスの充実の検討

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業として、「幼稚園」を利用するとしたら、お子さんが何歳の時から利用したいと思いますか（現在、「幼稚園」を利用している場合、お子さんが何歳の時から利用可能だったら良かったと思いますか）。（1つに○）

1. 満1歳以下 2. 満1歳 3. 満2歳 4. 満3歳以上

コメントの追加 [A25]: ●独自設問

●共働き等家庭のこどもの幼稚園・預かり保育の利用等、幼児期の学校教育の利用希望の把握、幼稚園施策の充実の検討

「幼稚園」を利用されていない方（問 20-1 で「1」～「2」に○をつけなかった方）に伺います。

問 24 幼稚園を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 長時間の預り保育がない | 8. すでに利用している保育所等に子どもが馴染んでいるから |
| 2. 夏休みなど長期休暇中の預り保育がない | 9. すでに利用している保育所等からの転園が負担だから |
| 3. 時間の制約により送り迎えが出来ない | 10. その他 |
| 4. スクールバスの通園手段の利便性が悪い | 11. 特に理由はない |
| 5. 給食やおやつ提供が無い | () |
| 6. 3年保育が無い | |
| 7. 費用負担が大きい | |

コメントの追加 [A26]: ●独自設問

●幼稚園施策の充実の検討

土曜日・休日等の定期的な教育・保育事業の利用について伺います。

問 25 宛名のお子さんについて、土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。

（1つに○） ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない | 4. 月に3日は利用したい |
| 2. 月に1日は利用したい | 5. 月に4回以上は利用したい |
| 3. 月に2日は利用したい | |

コメントの追加 [A27]: ●任意項目（国のモデル調査票では必須設問となっているが、量の見込みの算出に使わない）

●量の見込みの算出では使用しないが、幼稚園・保育園での土曜日の保育ニーズを把握し、幼稚園・保育園施策を検討

問 26 宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（1つに○） ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない | 4. 月に3日は利用したい |
| 2. 月に1日は利用したい | 5. 月に4回以上は利用したい |
| 3. 月に2日は利用したい | |

コメントの追加 [A28]: ●量の見込みを使用することができる設問（勘案事項）

●量の見込みで勘案事項であり必須ではないが、幼稚園・保育園での日曜日・祝日保育ニーズを把握し、幼稚園・保育園施策を検討

「幼稚園」を利用されている方（問 20-1 で「1」または「2」に○をつけた方）に伺います。

問 27 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休み等の長期休暇中の「預かり保育」の利用希望はありますか。（1つに○）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない | 5. 週に4日は利用したい |
| 2. 週に1日は利用したい | 6. 週に5日は利用したい |
| 3. 週に2日は利用したい | 7. 週に6日以上は利用したい |
| 4. 週に3日は利用したい | |

コメントの追加 [A29]: •任意項目（国のモデル調査票では必須設問となっているが、量の見込みの算出に使わない）

•量の見込みの算出では使用しないが、幼稚園での長期休暇中の預かり保育ニーズを把握し、幼稚園施策を検討

地域子育て支援拠点事業の利用状況について伺います。

問 28 宛名のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれ、市内の各児童館や子ども家庭支援センターすこやか、プレイセンター等で実施しています。）を利用していますか。（次の中から、利用されているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1. 地域子育て支援拠点事業
1ヶ月当たり 回程度利用している
2. その他類似の事業（具体名：）
1ヶ月当たり 回程度利用している
3. 利用していない

問 28-1 問 28 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまるもの1つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1ヶ月当たり 回程度利用したい
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
増やした数と合わせて、1ヶ月当たり 回程度利用したい
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

コメントの追加 [A30]: •量の見込みに必須の設問

•子ども・子育て支援事業計画策定にあたり地域子育て支援拠点事業の量の見込みの算出、確保方針に必要

•地域子育て支援拠点事業

市の子育て支援サービス等について伺います。

問 29 あなたは、子育てに関する情報をどこ（誰・何）から入手していますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 親族 | 10. 市からの SMS 通知 |
| 2. 近所の人、知人、友人 | 11. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 12. 子育て雑誌 |
| 4. 保育所、幼稚園、学校 | 13. インターネット（パソコン利用） |
| 5. 市役所や市の機関の窓口 | 14. インターネット（ケータイ・スマホ利用） |
| 6. 市の広報紙やパンフレット | 15. 調布子育て応援サイト「コサイト」 |
| 7. 市のホームページ | 16. その他 |
| 8. 市のフェイスブックやインスタグラム | （ ） |
| 9. 市の LINE | 17. 情報の入手先がわからない |

コメントの追加 [A31]: ●独自設問

●子育てに関する情報発信手段等の検討

問 29-1 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 子ども向けイベント情報 | 7. 保育所の紹介・特徴 |
| 2. 公園などの遊び場の情報 | 8. 子どもの発達や育児、しつけについて |
| 3. 子育てサークルなどの情報 | 9. 医療機関情報 |
| 4. 絵本など子ども向け書籍の紹介 | 10. 病気や障害に関する相談窓口 |
| 5. 乳幼児を連れて行きやすい飲食店情報 | 11. アレルギーを持つ子ども向けの情報 |
| 6. 子育てに優しい、子育てしやすいすまいに
関する情報 | 12. 心理的ストレスに対する窓口 |
| | 13. その他（ ） |

コメントの追加 [A32]: ●独自設問

●子育てに関する情報発信の内容等の検討

問 30 下記の事業やサービス等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている (↓いずれかに○)		B これまでに利用 したことがある (↓いずれかに○)		C 今後利用したい (↓いずれかに○)	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①保健センターの情報・相談事業						
ア. こんにちは赤ちゃん訪問事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
イ. もうすぐママ・パパ教室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
ウ. スキンケア教室・アレルギー教室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
エ. 7か月から9か月児のもぐもぐ離乳食講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
オ. こどもの相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
カ. こども歯科相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
キ. 保健師による相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②児童館等の子育てひろば	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③プレイセンターちょうふ プレイセンターせんがわ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④教育相談所の相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥保育所の育児相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦子ども発達センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧子ども家庭支援センターすこやか	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨子育て支援情報誌「元気に育て!!調布っ子」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩調布子育て応援サイト「コサイト」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪子育てカフェ aona	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫子ども食堂	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑬地域交流スペースまんまる	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

コメントの追加 [A33]: ●量の見込みに使用することができる設問 (勘案事項)

- 子ども・子育て支援事業計画策定にあたり利用者支援事業の量の見込みの算出、確保方策に必要な
- 利用者支援事業

コメントの追加 [A34]: ●HPのQRコードを掲載か
○ 括弧書きで事業説明を追記検討
●①のア～エは宛名のお子さんの年齢により既に利用済みで下のお子さんがない場合、今後の利用希望がないため、Cの聞き方を検討

子どもの病気の際の対応について伺います。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方）に伺います。利用していない方は、問 32 にお進みください。

問 31 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった →問 31-1 へ 2. なかった →問 32 へ

問 31 で「1. あった」と回答した方に伺います。

問 31-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

1年間の対処方法 (↓あてはまるものすべてに○)	日数(数字で記入)
1. 父親が休んだ	□ □ 日
2. 母親が休んだ	□ □ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
8. その他	□ □ 日

問 31-1 で「1」または「2」のいずれかに○を付けた方に伺います。

問 31-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまるもの1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

※ なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(2,500円/日)がかかり、利用前に指導医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい → 1年間に □ □ 日くらい
2. 利用したいとは思わない

コメントの追加 [A35]: 量の見込みに必須の設問

子ども・子育て支援事業計画策定にあたり病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])の量の見込みの算出、確保方策に必要

病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])

コメントの追加 [A36]: 量の見込みに必須の設問

子ども・子育て支援事業計画策定にあたり病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])の量の見込みの算出、確保方策に必要

病児保育事業

問 31-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○を付けた方に伺います。

問 31-3 利用したいと思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 事前登録を知らなかったため
2. 子どもが病気の時は家庭での看病が可能であるため
3. 登録に手間がかかるため
4. 利用に際し不安・抵抗があるため
5. 利用料金が高いため
6. 場所が不便なため
7. その他 ()

コメントの追加 [A37]: ●任意項目

- 子ども・子育て支援事業計画策定にあたり病児保育事業のニーズ、拡充・改善等の検討

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

問 32 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している(利用したことがある)事業や今後、利用したいと思うものをお答えください。

(利用している(利用したことがある)事業についてあてはまるものすべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を、今後利用希望がある場合は、1年間の利用希望日数(おおよそ)を□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

利用している(利用したことがある)事業 (↓あてはまるものすべてに○)	利用日数 (年間)	今後利用したい (いずれかに○)	利用希望日数 (年間)
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所や幼稚園などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる、保育園や学童クラブの送迎等を行う事業)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
4. すこやか保育(子ども家庭支援センターすこやかで一時的に子どもを預かる事業)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
5. トワイライトステイ(子ども家庭支援センターすこやかで平日夜間子どもを預かる事業)	□□ 日 (泊)	1. はい 2. いいえ	□□ 日 (泊)
6. 子どもショートステイ(施設で緊急一時的に子どもを預かる事業)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
7. ベビーシッター・家事育児支援サービス(自宅で子どもを保育又は家事・育児を支援する民間のサービス)	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
8. その他 ()	□□ 日	1. はい 2. いいえ	□□ 日
9. 利用していないまたは利用希望はない			

コメントの追加 [A38]: ●量の見込みに必須の設問

- 子ども・子育て支援事業計画策定にあたり幼稚園の一時預かりの量の見込みの算出、確保方策に必要な
- 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)①1号認定による利用
- 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)以外

コメントの追加 [A39]: HP の QR コードを掲載するか
検討

【利用料金の目安】

ファミリー・サポート・センター	月～金曜日（7時～19時） 700円／時間 土・日・祝日・早朝及び夜間 900円／時間
すこやか保育	最初の2時間まで500円、その後1時間毎に500円
トワイライトステイ	1,000円／日（食費、送迎代は別途）
子どもショートステイ	1,500円／日（食費は別途）
ベビーシッター、家事・育児支援	事業者による（調布市による、一部利用料助成有）

問32で「9. 利用していないまたは利用希望はない」に○をつけた方に伺います。

問32-1 利用していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 知らなかった | 6. 空きがないなど利用したい時に利用しにくい |
| 2. 特に利用する必要がない | 7. 利用料の負担 |
| 3. 利用したい事業が地域にない | 8. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわらない |
| 4. 事業の質に不安がある | 9. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 5. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | 10. その他（ ） |

すべての方に伺います。

問33 宛名のお子さんについて、定期預かり事業（（仮称）こども誰でも通園制度*）の利用希望についてお答えください。（1つに○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 利用を希望する →問33-1へ | 2. 利用を希望しない →問34へ |
|--------------------|-------------------|

（仮称）こども誰でも通園制度

子ども家庭庁は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付（「こども誰でも通園制度（仮称）」）の創設を目指しています。

コメントの追加 [A40]: ・独自設問（新設）

•今後の国の定期預かり事業（（仮称）こども誰でも通園制度）のニーズ把握、施策検討

問33で、「1. 利用を希望する」に○をつけた方に伺います。

問33-1 （1）利用希望日数および利用希望時間と、（2）利用開始を希望する子どもの年齢をそれぞれお答えください。（□内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。数字は一桁に一字）

（1）利用希望日数および利用希望時間

1週当たり □ 日、1日当たり □□ 時間（ □□ 時～ □□ 時）

（2）利用開始を希望する子どもの年齢

子どもが □ 歳 □□ ヶ月になったら利用したい

問 33-2 現在の希望として、定期預かり事業（(仮称) こども誰でも通園制度）をどこで利用したいですか。（1つに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 認可保育所
2. 家庭福祉員（保育ママ）（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
3. グループ型保育施設（共同実施型家庭的保育事業）（複数の家庭福祉員が同一の建物で子どもを保育する事業）
4. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設 ※企業主導型保育事業を含む）
5. 東京都認証保育所（東京都が定めた保育所基準を満たし、東京都が認証した施設）
6. 幼稚園
7. その他（ | ） |
|---|---|

問 33-3 定期預かり事業（(仮称) こども誰でも通園制度）の利用を希望する理由をお答えください。（1つに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等
3. 不定期の就労
4. 家族等の介護・看病
5. 保育士との定期的な育児相談
6. 施設や他の保護者とのつながりを持ちたい
7. 子どもに同年齢の子どもたちと遊ばせたい
8. その他（ | ） |
|---|---|

宛名のお子さんとの体験の状況について伺います。

問 34 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。①～⑤それぞれについて、ある場合は「1」を、ない場合はあてはまる理由を「2」～「4」から選び、それぞれ1つに○をつけてください。

	ある	あてはまるもの1つに○		
		金銭的理由	時間の制約	その他の理由
① アウトドア（海水浴やキャンプ、山、川等）に行く	1	2	3	4
② 動物園・水族館・美術館・映画館等に行く	1	2	3	4
③ 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
④ 塾に行く	1	2	3	4
⑤ 習い事をする	1	2	3	4

コメントの追加 [A41]: ●独自設問（新設）
●ひとり親家庭、貧困家庭の体験格差把握

児童虐待等について伺います。

問 35 児童虐待について次のことを知っていますか。以下の①～③のそれぞれについて「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	はい	いいえ
① 「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)を知っていますか	1	2
② 児童虐待を発見した場合の通報先を知っていますか	1	2
③ ご家庭で虐待の心配があったら相談できる機関を知っていますか	1	2

コメントの追加 [A42]: ●独自設問

児童虐待の防止等に関する認知状況、施策の検討

問 36 児童虐待を発見した場合には、以下、選択欄のどちらにも通告や通報等ができます。その中でも、あなたは、どちらに連絡しようと思いますか。(1つに○)

1. 児童相談所	6. 保育園・幼稚園
2. 子ども家庭支援センター「すこやか」	7. 警察
3. 市役所	8. 虐待ダイヤル 189 番
4. 保健センター	9. その他
5. 教育委員会の相談窓口	()

コメントの追加 [A43]: ●独自設問

児童虐待の防止等に関する認知状況、施策の検討

問 37 児童虐待について、あなたは以下のことを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童虐待を受けたと思われる子どもを発見したら、通告する義務がある
2. 児童虐待の通告をした者の秘密は守られる
3. 「オレンジリボン」は、児童虐待防止のシンボルマークである
4. 児童相談所全国共通ダイヤルの番号は 189 である
5. 子どもの前で夫婦喧嘩等をすることが、児童虐待にあたること
6. 「しつけ」と称した体罰等をすることが、児童虐待にあたること

コメントの追加 [A44]: ●独自設問

児童虐待の防止等に関する認知状況、施策の検討

問 38 ヤングケアラーという言葉を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている	2. 聞いたことはあるが内容は知らない	3. 知らない
----------	---------------------	---------

コメントの追加 [A45]: ●独自設問 (新設)

●ヤングケアラーの保護者の認知度の把握

ヤングケアラー

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていること。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

子どもの権利及び調布市子ども条例について伺います。

問 39 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 言葉だけ知っている 3. まったく知らない

子どもの権利

子ども(18歳未満の人)が、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長するために必要なことは、世界のどこに生まれても「おなじ」とした考え方を「子どもの権利」と呼びます。

「子どもの権利」には、大きく分けると、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利等が挙げられます。

コメントの追加 [A46]: ●独自設問 (新設)

- 子どもの権利と調布市子ども条例の認知状況の把握、周知等の検討

問 40 あなたは、「調布市子ども条例」を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 言葉だけ知っている 3. まったく知らない

調布市子ども条例

調布市子ども条例は、子どもが健やかに育ち、安心して子どもを産み、育てることができるまちの実現を目指して平成17年4月1日に施行しました。

市ではこの条例に基づき、子育て家庭に対し様々な支援を行っています。

コメントの追加 [A47]: ●独自設問 (新設)

- 子どもの権利と調布市子ども条例の認知状況の把握、周知等の検討

問 41 子どもにとって大切だと思う「子どもの権利」として、あてはまるものは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 差別されないこと
2. 悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと
3. 子どもにとって一番よいことは何か考えてくれること
4. 安心して生きること
5. 自分が学びたい通り学んで、成長すること
5. 自分の意見を自由に答えること
6. 子ども同士で集まったり一緒に何かをするためのグループを作ったりすること
7. 親から叩かれたり、ひどい目にあわされたりしないこと
8. 病院に行ったり、健康を守ってもらえたりすること
9. 生活のためのお金が足りない時に、国から助けてもらうこと
10. 愛されて幸せな生活を送ること
11. 心や体が十分に成長する教育を受けること
12. 休んだり遊んだりすること
13. スポーツや芸術を楽しむ活動に参加すること
14. 戦争に巻き込まれないで平和に生活すること

コメントの追加 [A48]: ●独自設問 (新設)

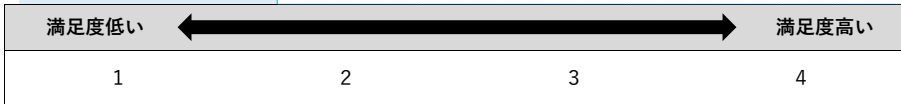
- 子どもの権利と調布市子ども条例の認知状況の把握、周知等の検討

問 42 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取組として必要と思われること、重要と思われることは何だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 子育て相談の充実
2. 子ども同士、高齢者などとの交流の機会の充実
3. 地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり
4. バランスのよい食生活に関する知識の普及
5. 母子保健の充実
6. 一人ひとりの個性や特徴を尊重した幼児教育
7. 自然や文化とのふれあい、人との付き合い方を学ぶための体験活動の充実
8. 小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充
9. 交通マナーの向上などの交通安全啓発活動
10. 防犯意識の啓発活動
11. ひとり親家庭への支援
12. 障害のある子どもと家庭への支援
13. 児童虐待の防止・発見・対応
14. ヤングケアラーへの支援
15. 乳児保育、延長保育などの拡充
16. 家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知
17. 子どもの権利の周知・啓発
18. 労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ
19. 公共施設や公園などの安全性の確保
20. バリアフリーのまちづくり
21. その他 ()

コメントの追加 [A49]: ●独自設問
●重視されている子ども施策の把握と今後の検討

問 43 調布市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。
(あてはまるもの1つに○)



コメントの追加 [A50]: ●独自設問
●今後の子育て施策の充実や改善の検討

問 44 これまでに、「転居を検討したくなるほど魅力的」に感じた、他自治体の子育て支援策や子育て環境があれば、お教えてください。

コメントの追加 [A51]: ●独自設問 (新設)
●今後の子育て施策の充実や改善の検討

問 45 調布市における子育て支援や子育て環境に関して、(1) 課題だと思うこと、(2) どう改善すべきかについて、考えがあればお書きください。

	(1) 課題だと思うこと		(2) どう改善すべきか
①		▶	
②		▶	
③		▶	
④		▶	

コメントの追加 [A52]: ●独自設問

●今後の子育て施策の検討

調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました。
記入した調査票を、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、
令和●年●月●日（●）までに投函してください。